

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【公開番号】特開2014-4441(P2014-4441A)

【公開日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【年通号数】公開・登録公報2014-002

【出願番号】特願2013-169998(P2013-169998)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件が成立したことに基づいて、各々を識別可能な複数種類の識別情報の可変表示を行い表示結果を導出する可変表示手段に特定表示結果が導出されたときに、遊技者にとって有利な有利状態に制御する遊技機であって、

前記始動条件が成立したにもかかわらず未だ開始されていない識別情報の可変表示について、前記有利状態に制御するか否かを決定するための情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段と、

前記保留記憶手段から読み出した保留情報に基づいて、前記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段と、

前記決定手段の決定結果に基づいて、変動演出を実行する変動演出実行手段と、

前記決定手段による決定前に、前記始動条件が成立したことに基づいて前記有利状態に制御されるか否かを判定する開始前判定手段と、

前記開始前判定手段の判定結果に基づいて、先読み予告演出を行う先読み予告演出実行手段と、を備え、

前記先読み予告演出実行手段は、変動演出に含まれる特定演出の実行期間中に、先読み予告演出を開始させる条件が成立した場合に、先読み予告演出を、前記特定演出の実行期間中は開始せず、前記特定演出の実行期間が経過してから開始する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

(1) 上記目的を達成するため、本願の第1の觀点に係る遊技機は、

始動条件が成立したことに基づいて、各々を識別可能な複数種類の識別情報（例えば特別図柄や飾り図柄など）の可変表示を行い表示結果を導出表示する可変表示手段（例えば第1及び第2特別図柄表示装置4A、4Bや画像表示装置5など）に特定表示結果（例えば大当たり図柄となる特別図柄や大当たり組合せの確定飾り図柄など）が導出表示されたとき

に、遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態など）に制御する遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、

前記始動条件が成立したにもかかわらず未だ開始されていない識別情報の可変表示について、前記有利状態に制御するか否かを決定するための情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段（例えば第1、第2特図保留記憶部151A、151Bなど）と、

前記保留記憶手段から読み出した保留情報に基づいて、前記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段（例えばステップS240の処理を実行するCPU103など）と、

前記決定手段の決定結果に基づいて、変動演出を実行する変動演出実行手段（例えばステップS273の処理を実行した後、ステップS112、S113の処理を実行するCPU103など）と、

前記決定手段による決定前に、前記始動条件が成立したことに基づいて前記有利状態に制御されるか否かを判定する開始前判定手段（例えばステップS212の入賞時乱数値判定処理を実行するCPU103など）と、

前記開始前判定手段の判定結果に基づいて、先読み予告演出（例えば先読み結果の報知など）を行う先読み予告演出実行手段（例えばステップS162の先読み予告制御処理を実行する演出制御用CPU120など）と、を備え、

前記先読み予告演出実行手段は、変動演出に含まれる特定演出の実行期間中に、先読み予告演出を開始させる条件が成立した場合に、先読み予告演出を、前記特定演出の実行期間中は開始せず、前記特定演出の実行期間が経過してから開始する（例えば演出制御用CPU120は、ステップS745の処理などを実行する）、

ことを特徴とする。